

令和3年11月

財政状況

— 第34号 —

備前市

目 次

I	令和3年度上半期の予算補正及び執行状況について	1
	第1表 令和3年度上半期の一般会計予算補正及び執行状況	2
	第2表 令和3年度上半期の特別会計予算補正及び執行状況	4
II	令和2年度普通会計決算状況について	5
	第3表 普通会計歳入歳出決算状況	5
III	令和2年度決算における住民負担の概況について	8
	第1図 市民1人当たり税収入の状況	8
	第4表 受益者及び市民1人当たり各種施設管理費の状況	8
IV	備前市水道事業会計の状況について	9
	1. 令和3年度上半期の水道事業会計の経理状況について	9
	第5表 損益計算書	10
	第6表 貸借対照表	11
	第7表 資本的収支状況	12
	2. 令和2年度水道事業会計の決算概要について	13・14
V	備前市下水道事業会計の状況について	15
	1. 令和3年度上半期の下水道事業会計の経理状況について	15
	第8表 損益計算書	16
	第9表 貸借対照表	17
	第10表 資本的収支状況	18
	2. 令和2年度下水道事業会計の決算概要について	19
VI	備前市病院事業会計の状況について	20
	1. 令和3年度上半期の病院事業会計の経理状況について	20
	第11表 損益計算書	21
	第12表 貸借対照表	22
	第13表 資本的収支状況	23
	2. 令和2年度病院事業会計の決算概要について	24
VII	市債の現在高調	25
	第2図 会 計 別	25
	第3図 一 般 会 計	25
VIII	一時借入金現在高調	25
IX	財産の現在高調	26
	第14表 土地・建物	26
	第15表 有価証券	27
	第16表 出資による権利	27
	第17表 基 金	28
	第18表 貸付金・預託金	28
む	す び	29

今回の財政事情は、令和3年度上半期の予算執行状況等についてお知らせします。

I 令和3年度上半期の予算補正及び執行状況について（9月30日現在）

一 般 会 計

令和3年度上半期の予算の執行状況は、5回の補正が行われ、15億7,605万3,000円が増額された予算現額204億1,405万3,000円に対し、歳入については執行額93億2,840万1,000円で執行率45.7%、歳出については執行額71億4,532万9,000円で執行率35.0%となっています。

特 別 会 計

予算の執行状況は、特別会計全体（水道、下水道及び病院を除く。）の予算現額97億307万5,000円に対し、歳入については執行額39億842万3,000円で執行率40.3%、歳出については執行額34億75万9,000円で執行率35.0%となっています。

第1表 令和3年度上半期の一般会計予算補正及び執行状況

款	当初予算額	歳 入					予算現額	執行額	執行率
		1号	2号	3号	4号	5号			
1. 市 税	4,737,107						4,737,107	2,907,724	61.4
2. 地 方 譲 与 税	132,434						132,434	37,686	28.5
3. 利 子 割 交 付 金	4,000						4,000	1,530	38.3
4. 配 当 割 交 付 金	17,000						17,000	4,090	24.1
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	16,000						16,000	0	0.0
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	89,000						89,000	49,955	56.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金	811,000						811,000	450,062	55.5
10. 環 境 性 能 割 交 付 金	12,000						12,000	3,414	28.5
11. 地 方 特 例 交 付 金	39,000				△ 16,493		22,507	22,507	100.0
12. 地 方 交 付 税	6,650,000				457,993		7,107,993	4,575,672	64.4
13. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,600						2,600	0	0.0
14. 分 担 金 及 び 負 担 金	37,196						37,196	30,893	83.1
15. 使 用 料 及 び 手 数 料	198,799				△ 179		198,620	93,147	46.9
16. 国 庫 支 出 金	1,893,933	73,443	251,525		169,449	875	2,389,225	724,518	30.3
17. 県 支 出 金	993,457		6,898	15,350	4,264		1,019,969	71,359	7.0
18. 財 産 収 入	49,378				180		49,558	16,559	33.4
19. 寄 附 金	301,000		13,000		15,000		329,000	70,250	21.4
20. 繰 入 金	880,291		72,918		90,054	6,909	1,050,172	41,957	4.0
21. 繰 越 金	50,000				126,364		176,364	176,364	100.0
22. 諸 収 入	277,205		16,000		68,873		362,078	50,714	14.0
23 市 債	1,646,600		10,200	16,100	177,330		1,850,230	0	0.0
計	18,838,000	73,443	370,541	31,450	1,092,835	7,784	20,414,053	9,328,401	45.7

(令和3年9月30日現在)

(単位 千円, %)

款	当初予算額	歳 出						予算現額	執行額	執行率
		1号	2号	3号	4号	5号	充用			
1. 議 会 費	174,809				1,265			176,074	89,924	51.1
2. 総 務 費	1,956,776		57,153		119,094			2,133,023	829,961	38.9
3. 民 生 費	5,723,047	22,980	66,244		△ 40,067			5,772,204	1,961,040	34.0
4. 衛 生 費	2,274,848	50,463	127,725		35,035	△ 37,000		2,451,071	640,986	26.2
5. 労 働 費	69,440							69,440	59,248	85.3
6. 農 林 水 産 業 費	350,595				10,647			361,242	115,315	31.9
7. 商 工 費	235,417		66,253		108,865			410,535	123,757	30.1
8. 土 木 費	2,522,580		19,775		97,652			2,640,007	1,199,053	45.4
9. 消 防 費	1,494,940		13,300					1,508,240	460,230	30.5
10. 教 育 費	1,891,050		16,532		32,995	44,784		1,985,361	712,344	35.9
11. 災 害 復 旧 費	0			35,900				35,900	0	0.0
12. 公 債 費	1,920,498							1,920,498	953,471	49.6
13. 諸 支 出 金	174,000				605,000			779,000	0	0.0
14. 予 備 費	50,000		3,559	△ 4,450	122,349			171,458	0	0.0
計	18,838,000	73,443	370,541	31,450	1,092,835	7,784	0	20,414,053	7,145,329	35.0

第2表 令和3年度上半期の特別会計予算補正及び執行状況

(令和3年9月30日現在)
(単位 千円, %)

会 計 名	当初 予算額	補正予算額		予算現額	執 行 状 況			
		1号	2号		歳 入		歳 出	
					執行額	執行率	執行額	執行率
国民健康保険事業	4,167,468	60,421		4,227,889	1,686,768	39.9	1,541,895	36.5
土地取得事業	60,863			60,863	5,034	8.3	18	0.0
三石財産区管理事業	4,295	404		4,699	4,008	85.3	2,082	44.3
三国地区財産区管理事業	7,340			7,340	9,690	132.0	43	0.6
浄化槽整備事業	21,849			21,849	9,123	41.8	7,986	36.6
後期高齢者医療事業	620,156	10,325		630,481	214,913	34.1	150,780	23.9
介護保険事業	4,270,486	369,022		4,639,508	1,956,182	42.2	1,686,749	36.4
飲料水供給事業	31,779	0	0	31,779	10,727	33.8	9,215	29.0
宅地完成分譲事業	1,075	3,100		4,175	1,069	25.6	343	8.2
駐車場事業	49,331	2,000		51,331	7,119	13.9	1,630	3.2
企業用地造成事業	23,161			23,161	3,790	16.4	18	0.1
計	9,257,803	445,272		9,703,075	3,908,423	40.3	3,400,759	35.0

Ⅱ 令和2年度普通会計決算状況について

第3表 普通会計歳入歳出決算状況
 < 歳 入 >

(単位 千円, %)

区 分	歳 入					
	令和2年度		令和元年度		増減額 (A) - (B)	伸 率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1. 市 税	4,741,887	20.5	5,138,123	22.2	△ 396,236	△ 7.7
2. 地 方 譲 与 税	133,365	0.6	131,175	0.6	2,190	1.7
3. 利 子 割 交 付 金	3,846	0.0	4,032	0.0	△ 186	△ 4.6
4. 配 当 割 交 付 金	19,208	0.1	16,537	0.1	2,671	16.2
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	16,644	0.1	10,047	0.0	6,597	65.7
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	780,247	3.4	644,555	2.8	135,692	21.1
7. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	0.0	18,890	0.1	△ 18,890	皆減
8. 環 境 性 能 割 交 付 金	10,658	0.0	5,331	0.0	5,327	99.9
9. 法 人 事 業 税 交 付 金	60,157	0.3	0	0.0	60,157	皆増
10. 地 方 特 例 交 付 金	24,863	0.1	100,525	0.4	△ 75,662	△ 75.3
11. 地 方 交 付 税	6,707,675	29.1	6,584,070	28.4	123,605	1.9
12. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,641	0.0	2,470	0.0	171	6.9
13. 分 担 金 及 び 負 担 金	37,792	0.2	31,064	0.1	6,728	21.7
14. 使 用 料 及 び 手 数 料	227,525	1.0	252,434	1.1	△ 24,909	△ 9.9
15. 国 庫 支 出 金	5,702,181	24.7	1,522,222	6.6	4,179,959	274.6
16. 県 支 出 金	989,664	4.3	922,761	4.0	66,903	7.3
17. 財 産 収 入	83,035	0.3	51,914	0.2	31,121	59.9
18. 寄 附 金	279,710	1.2	164,406	0.7	115,304	70.1
19. 繰 入 金	571,747	2.5	2,254,265	9.7	△ 1,682,518	△ 74.6
20. 繰 越 金	462,992	2.0	458,210	2.0	4,782	1.0
21. 諸 収 入	224,633	1.0	450,662	2.0	△ 226,029	△ 50.2
22. 市 債	1,982,682	8.6	4,411,564	19.0	△ 2,428,882	△ 55.1
計	23,063,152	100.0	23,175,257	100.0	△ 112,105	△ 0.5

※構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

< 歳出 ～目的別～ >

(単位 千円, %)

歳 出 (目 的 別)						
区 分	令和2年度		令和元年度		増減額	伸 率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B)	
1. 議 会 費	161,963	0.7	165,665	0.8	△ 3,702	△ 2.2
2. 総 務 費	5,827,200	26.0	5,229,238	23.4	597,962	11.4
3. 民 生 費	5,182,791	23.1	5,268,045	23.6	△ 85,254	△ 1.6
4. 衛 生 費	1,744,035	7.8	1,574,367	7.1	169,668	10.8
5. 労 働 費	74,162	0.3	74,089	0.3	73	0.1
6. 農 林 水 産 業 費	391,601	1.7	418,989	1.9	△ 27,388	△ 6.5
7. 商 工 費	888,732	4.0	609,339	2.7	279,393	45.9
8. 土 木 費	2,485,094	11.1	2,609,696	11.7	△ 124,602	△ 4.8
9. 消 防 費	1,057,172	4.7	765,927	3.4	291,245	38.0
10. 教 育 費	2,874,480	12.8	2,396,311	10.8	478,169	20.0
11. 災 害 復 旧 費	0	0.0	8,240	0.0	△ 8,240	△ 100.0
12. 公 債 費	1,748,279	7.8	3,192,359	14.3	△ 1,444,080	△ 45.2
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	22,435,509	100.0	22,312,265	100.0	123,244	0.6

※構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

< 歳出 ～性質別～ >

(単位 千円, %)

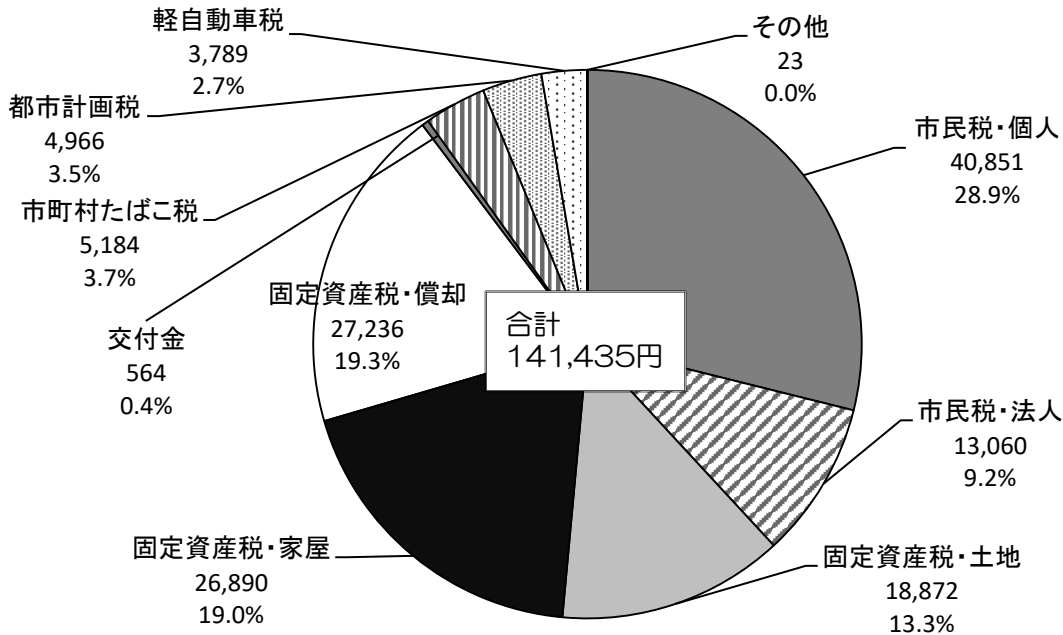
区 分	歳 出 (性 質 別)					
	令和2年度		令和元年度		増減額 (A) - (B)	伸 率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1. 人 件 費	3,532,294	15.7	2,781,912	12.5	750,382	27.0
2. 物 件 費	2,488,375	11.1	2,486,356	11.1	2,019	0.1
3. 維 持 補 修 費	218,287	1.0	237,652	1.1	△ 19,365	△ 8.1
4. 扶 助 費	2,218,372	9.9	2,361,681	10.6	△ 143,309	△ 6.1
5. 補 助 費 等	6,917,638	30.8	3,144,282	14.1	3,773,356	120.0
6. 普 通 建 設 事 業 費	2,460,727	11.0	5,367,881	24.1	△ 2,907,154	△ 54.2
7. 災 害 復 旧 費	0	0.0	8,240	0.0	△ 8,240	△ 100.0
8. 公 債 費	1,748,279	7.8	3,192,359	14.3	△ 1,444,080	△ 45.2
9. 積 立 金	183,116	0.8	119,496	0.5	63,620	53.2
10. 投 出 資 及 び 貸 付 金	611,273	2.7	627,659	2.8	△ 16,386	△ 2.6
11. 繰 出 金	2,057,148	9.2	1,984,747	8.9	72,401	3.6
計	22,435,509	100.0	22,312,265	100.0	123,244	0.6

※構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

Ⅲ 令和2年度決算における住民負担の概況について

第1図 市民1人当たり税収入の状況

(単位 円、%)



※決算における各税収入を、令和3年1月1日現在の住民基本台帳人口（33,527人）で除したものの。

第4表 受益者及び市民1人当たり各種施設管理費の状況

区分	対象人員等	受益者1人(戸)当たりの経費		市民1人当たりの経費	
		円	うち市税等で支払われる額	円	うち市税等で支払われる額
保育園 こども園 (2・3号)	R2.4.1 689	585,142	514,485	12,025	10,573
こども園 (1号)	R2.5.1 109	1,881,165	1,830,018	6,116	5,950
ごみ処理	R3.1.1 33,527	8,794	6,584	8,794	6,584
公園	R3.1.1 33,527	2,500	2,500	2,500	2,500
市営住宅	R3.3.31 290	84,638	20,507	732	177
市民会館	R3.1.1 33,527	1,666	1,555	1,666	1,555
公民館	R3.1.1 33,527	2,768	2,743	2,768	2,743
図書館	R3.1.1 33,527	998	998	998	998

※対象人数等については、保育園・幼稚園は園児数、市営住宅は戸数、その他は住基人口。

Ⅳ 備前市水道事業会計の状況について

1. 令和3年度上半期の水道事業会計の経理状況について

【収益的収支】

令和3年度上半期の水道事業は、事業収益 3 億 6,062 万 7,887 円、事業費用 3 億 5,115 万 6,337 円で、差引 947 万 1,550 円の純利益が生じております。

【資本的収支】

工事負担金 523 万 6,000 円を収入し、建設改良費と企業債償還金に合計 1 億 6,993 万 5,836 円支出しておりますが、他会計出資金、他会計負担金、工事負担金の一部は下半期において収入見込みであります。

第5表 損益計算書

自 令和3年4月 1日

至 令和3年9月30日

(単位 円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	341,082,981	営業収益	348,673,139
(1) 原水及び浄水費	37,252,352	(1) 給水収益	347,496,857
(2) 配水及び給水費	94,666,421	(2) 受託工事収益	1,090,900
(3) 受託工事費	0	(3) その他営業収益	85,382
(4) 総係費	41,836,653		
(5) 減価償却費	167,270,389		
(6) 資産減耗費	0		
(7) その他営業費用	57,166		
営業外費用	10,073,356	営業外収益	11,954,748
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	10,068,711	(1) 受取利息 及び配当金	903,025
(2) 雑支出	4,645	(2) 他会計補助金	0
		(3) 雑収益	2,907,489
		(4) 長期前受金戻入	8,144,234
上半期純利益	9,471,550		
費用合計	360,627,887	収益合計	360,627,887

第6表 貸借対照表

令和3年9月30日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,944,095,946	3 固定負債	937,705,659
(1) 有形固定資産	7,843,944,464	(1) 退職給付引当金	4,043,003
イ 土地	293,251,633	(2) 企業債	933,662,656
ロ 建物	106,345,860	4 流動負債	92,077,937
ハ 構築物	6,584,613,481	(1) 未払金	166,194
ニ 機械及び装置	743,923,864	(2) 仮受金	35,494,058
ホ 車両運搬具	13,365,984	(3) 企業債	52,666,959
ヘ 工具・器具 及び備品	6,626,210	(4) その他流動負債	3,750,726
ト 建設仮勘定	95,817,432	(5) 賞与引当金	0
(2) 無形固定資産	268,482	5 繰延収益	551,888,686
イ 水利権	268,482	(1) 長期前受金	551,888,686
(3) 投資その他の資産	99,883,000	6 資本金	2,166,726,008
イ 投資有価証券	99,883,000	(1) 自己資本金	2,166,726,008
2 流動資産	2,196,662,909	7 剰余金	6,392,360,565
(1) 現金・預金	1,957,734,900	(1) 資本剰余金	5,219,324,663
(2) 未収金	138,559,134	イ 国・県補助金	218,882,990
(3) 貯蔵品	6,175,023	ロ 他会計補助金	5,222,000
(4) 前払金	71,104,307	ハ 工事負担金	4,843,609,705
(5) 仮払金	23,089,545	ニ 他会計負担金	8,169,020
(6) その他流動資産	0	ホ 受贈財産 評価額	143,440,948
		(2) 利益剰余金	1,173,035,902
		イ 減債積立金	322,132,683
		ロ 建設改良 積立金	34,415,356
		ハ 当年度未処分 利益剰余金	816,487,863
資 産 合 計	10,140,758,855	負 債 ・ 資 本 合 計	10,140,758,855

第7表 資本の収支状況

自 令和3年4月 1日

至 令和3年9月30日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	169,935,836	1 資本の収入	5,236,000
(1) 建設改良費	118,020,147	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	51,915,689	(2) 他会計出資金	0
		(3) 補助金	0
		(4) 他会計負担金	0
		(5) 工事負担金	5,236,000
支 出 合 計	169,935,836	収 入 合 計	5,236,000

2. 令和2年度水道事業会計の決算概要について

(1) 給水状況

令和2年度における給水戸数は1万5,492戸で前年度と比111戸(0.7%)の減、給水人口は3万2,917人で691人(2.1%)の減となりました。

配水量については、年間総配水量で612万1,255m³、年間有収水量で454万9,674m³となり、前年度に比べ総配水量で8万3,947m³(1.4%)の減、有収水量では10万1,008m³(2.2%)の減となりました。

(2) 建設改良事業

建設改良事業については、久々井加圧ポンプ場小水力発電機設置工事、ポンプ制御計装盤設置工事(佐山・浦伊部・塩谷・閑谷加圧ポンプ場)、神根加圧ポンプ場一号ポンプ取替工事等の施設整備のほか、配水管改良工事(福田地区、伊部地区、片上地区等)、水道施設支障移転工事(三石地区、伊里地区等)を実施し、総額3億1,956万3,564円(税込)を執行しました。

(3) 財政状況

令和2年度の財政状況は、収益的収支では、事業収益7億6,243万8,836円で前年度に比べ1,756万6,701円(2.3%)の減収となりました。一方、事業費用は7億9,123万8,171円で、前年度に比べ400万9,590円(0.5%)増加しました。これは、委託料2,680万3,153円(28.0%)増、工事請負費1,877万2,000円(157.6%)増などが影響しているものです。この結果、収支差引2,879万9,335円の純損失となりました。

次に資本的収支では、収入額(税込)2,590万47円に対し、支出額(税込)4億2,100万1,174円となり、収支差引3億9,510万1,127円の不足額を生じましたが、内部留保資金等で補てんしました。

本市の水道事業は、「安全で安心な水の供給」、「継続可能な事業運営」、「災害に強い水道の構築」の3つを目標として、事業運営を行っております。今後も老朽化が進んだ施設の更新や、想定される震災等を考慮した施設の耐震化を進める必要がありますが、計画を進めていくためには引き続き多額の投資が必要となります。そのためにも将来の給水量の減少を見込んだ施設の統合・縮小を含めた整備の再検討やさらなる経費の節減に努めます。また事業規模に即した適正な施設計画・財政計画・人材

計画による事業運営を行い、経営基盤の強化を図り、安全・安心で良質な水道水が安定して供給できる水道を目指します。

V 備前市下水道事業会計の状況について

1. 令和3年度上半期の下水道事業会計の経理状況について

【収益的収支】

令和3年度上半期の下水道事業は、事業収益 10 億 1,211 万 1,243 円、事業費用 9 億 1,724 万 505 円で、差引 9,487 万 738 円の純利益が生じております。

【資本的収支】

他会計出資金 1 億 5,768 万 7,526 円、他会計補助金 8,199 万 8,052 円、負担金等 4,630 万 3,550 円を収入し、建設改良費と企業債償還金に合計 7 億 3,323 万 3,167 円支出しておりますが、企業債、他会計出資金等の一部は下半期において収入見込みです。

第8表 損益計算書

自 令和3年4月 1日

至 令和3年9月30日

(単位 円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	799,308,059	営業収益	468,447,711
(1) 管渠費	11,576,161	(1) 下水道使用料	263,550,415
(2) ポンプ場費	15,221,603	(2) 他会計負担金	204,837,000
(3) 処理場費	92,114,250	(3) その他営業収益	60,296
(4) 普及促進費	5,012,810		
(5) 総係費	24,897,236		
(6) 減価償却費	650,485,999		
営業外費用	117,932,446	営業外収益	543,663,532
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	117,932,446	(1) 受取利息 及び配当金	1,343
(2) 消費税 及び地方消費税	0	(2) 一般会計補助金	543,525,825
(3) 雑支出	0	(3) 長期前受金戻入	0
		(4) 雑収益	136,364
上半期純利益	94,870,738		
費用合計	1,012,111,243	収益合計	1,012,111,243

第9表 貸借対照表

令和3年9月30日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	36,715,114,094	3 固定負債	11,306,936,572
(1) 有形固定資産	36,715,114,094	(1) 退職給付引当金	12,360,000
イ 土地	587,905,756	(2) 企業債	11,294,576,572
ロ 建物	1,792,765,155	4 流動負債	713,164,351
ハ 構築物	32,232,701,514	(1) 未払金	6,350,965
ニ 機械及び装置	1,969,717,818	(2) 企業債	678,291,014
ホ 車両運搬具	274,107	(3) その他流動負債	27,064,487
ヘ 工具・機械及び備品	1,858,663	(4) 賞与引当金	1,457,885
ト 建設仮勘定	129,891,081	5 繰延収益	13,560,186,566
2 流動資産	1,062,693,657	(1) 長期前受金	13,560,186,566
(1) 現金・預金	475,782,100	6 資本金	12,441,022,497
(2) 未収金	520,954,516	(1) 自己資本金	12,441,022,497
(3) 前払費用	0	7 剰余金	△ 243,502,235
(4) 前払金	49,318,302	(1) 資本剰余金	1,073,848,886
(5) その他流動資産	16,638,739	イ 国県補助金	288,063,000
		ロ 他会計補助金	773,997,811
		ハ 工事負担金	0
		ニ 受贈財産評価額	11,788,075
		(2) 利益剰余金	△ 1,317,351,121
		イ 減債積立金	0
		ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,317,351,121
資産合計	37,777,807,751	負債・資本合計	37,777,807,751

第10表 資本的収支状況

自 令和3年4月1日

至 令和3年9月30日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	733,233,167	1 資本の収入	285,989,128
(1) 建設改良費	63,117,210	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	670,115,957	(2) 他会計出資金	157,687,526
		(3) 国庫補助金	0
		(4) 他会計補助金	81,998,052
		(5) 負担金等	46,303,550
支 出 合 計	733,233,167	収 入 合 計	285,989,128

2. 令和 2 年度下水道事業会計の決算概要について

(1) 処理状況

令和 2 年度における水洗化世帯数は 1 万 1,640 世帯で前年度と比べ 46 世帯 (0.4%) 減少しました。また、水洗化人口は 2 万 5,045 人で前年度と比べ 421 人 (1.65%) 減少しました。

処理水量については、年間総処理水量 325 万 4,405 m³、年間有収水量 265 万 1,594 m³となり、前年度に比べ、総処理水量で 13 万 3,669 m³ (4.28%) の増、有収水量では 6,567 m³ (0.25%) の減となりました。

(2) 建設改良事業

伊里、木生及び三石処理分区汚水枝線整備工事、前年度からの繰越し工事を含め総額 4 億 5,431 万 7,236 円 (税込) を執行しました。

(3) 財政状況

令和 2 年度の財政状況は、収益的収支では、事業収益 19 億 2,042 万 2,178 円、事業費用は 20 億 4,160 万 9,029 円で、収支差引 1 億 2,118 万 6,851 円の純損失となりました。

次に資本的収支では、収入額(税込)9 億 9,856 万 4,048 円に対し支出額(税込)18 億 982 万 695 円となり、収支差引 8 億 1,125 万 6,647 円の不足額を生じましたが内部留保資金等で補てんしました。

備前市の下水道事業は、昭和 50 年に備前地域で認可を取得してから毎年整備をすすめて、現在の処理区域面積は 1,409ha となっており、日生地域、吉永地域については整備が完了しています。

下水道事業会計の財務部分においては、平成 26 年度から経営内容の透明化・使用料の適正化及びコスト・管理の縮減を目指し、独立採算の形態で事業を運営する地方公営企業に移行しましたが、一般会計からの補助金等でまかなわれているのが現状です。

今後は、耐用年数の経過した施設にかかる維持修繕費の増加が予想されますが、水洗化の向上を啓蒙するとともに経費節減による赤字額の減額を図り、健全経営に近づけるよう努めていきます。

VI 備前市病院事業会計の状況について

1. 令和3年度上半期の病院事業会計の経理状況について

【収益的収支】

本年度上半期の病院事業は、事業全体で、1億2,870万8,495円の純利益が生じました。

病院ごとの内訳は、備前病院が事業収益7億9,144万7,362円、事業費用6億6,395万7,513円で、差引1億2,748万9,849円の純利益、日生病院が事業収益6億4,022万5,962円、事業費用6億662万7,936円で、差引3,359万8,026円の純利益、吉永病院が事業収益8億9,593万5,976円、事業費用9億1,431万6,466円で、差引1,838万490円の純損失、老人保健施設外事業が、事業収益2億2,021万8,589円、事業費用2億3,421万7,479円で、差引1,399万8,890円の純損失が、それぞれ生じました。

合計すると、事業収益は25億4,782万7,889円、事業費用は24億1,911万9,394円で、差引1億2,870万8,495円の純利益となりました。

【資本的収支】

資本的収支は、備前病院、日生病院、吉永病院及び老人保健施設外事業の器械備品等購入費に7,202万8,844円、企業債償還金に1億812万2,286円、医学生、看護師等への修学資金貸付金として255万円の合計1億8,270万1,130円を支出しており、その財源は、他会計負担金、貸付金償還金及び過年度分損益勘定留保資金を充当しております。

第11表 損益計算書

自 令和3年4月 1日

至 令和3年9月30日

(単位 円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
医業費用	2,074,038,108	医業収益	1,948,534,226
(1) 給与費	1,212,932,858	(1) 入院収益	863,115,060
(2) 材料費	463,317,613	(2) 外来収益	968,780,085
(3) 経費	288,569,173	(3) 他会計負担金	11,884,000
(4) 減価償却費	108,049,000	(4) その他医業収益	104,755,081
(5) 資産減耗費	148,240	医業外収益	599,293,663
(6) 研究研修費	1,021,224	(1) 受取利息及び配当金	8,191,935
医業外費用	345,081,286	(2) 他会計補助金	7,273,500
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	27,473,047	(3) 負担金交付金	180,196,500
(2) 患者外給食材料費	3,676,882	(4) 患者外給食収益	2,820,298
(3) 長期前払消費税償却	8,574,500	(5) その他医業外収益	8,834,071
(4) 他会計繰出金		(6) 国県補助金	126,965,450
(5) 介護老人保健施設外 費用	234,217,479	(7) 長期前受金戻入額	44,696,000
(6) 雑損失	71,139,378	(8) 介護老人保健施設外 収益	220,218,589
		(9) 雑収益	97,320
特別損失		特別利益	
上半期純利益	128,708,495		
費用合計	2,547,827,889	収益合計	2,547,827,889

第12表 貸借対照表

令和3年9月30日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	6,981,615,475	3 固定負債	3,022,651,625
(1) 有形固定資産	5,275,050,571	(1) 企業債	2,907,757,788
イ 土地	612,254,976	(2) 引当金	114,893,837
ロ 建物	4,162,750,818	4 流動負債	582,885,179
ハ 構築物	33,012,776	(1) 一時借入金	
ニ 機械及び備品	459,741,505	(2) 未払金及び未払費用	262,517,973
ホ 車両	7,290,496	(3) 企業債(1年内償還分)	109,366,632
ヘ 建設仮勘定		(4) 引当金(1年内支払分)	135,047,074
(2) 無形固定資産	70,000	(5) その他流動負債	75,953,500
イ その他無形固定資産	70,000	5 繰延収益	1,066,578,721
(3) 投資その他の資産	1,706,494,904	6 資本金	5,606,664,080
2 流動資産	1,990,624,626	(1) 自己資本金	5,606,664,080
(1) 現金預金	1,049,812,839	7 剰余金	△ 1,306,539,504
(2) 未収金	864,357,809	(1) 資本剰余金	84,905,191
(3) 貸倒引当金	△ 12,147,000	(2) 利益剰余金	△ 1,391,444,695
(4) 貯蔵品	78,884,053	イ 減債積立金	8,100,000
(5) 前払金	9,716,925	ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,528,253,190
(6) その他流動資産		ハ 当年度損益	128,708,495
資 産 合 計	8,972,240,101	負 債 ・ 資 本 合 計	8,972,240,101

第13表 資本の収支状況

自 令和3年4月 1日

至 令和3年9月30日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	182,701,130	1 資本の収入	66,977,500
(1) 建設改良費	72,028,844	(1) 他会計出資金	
(2) 企業債償還金	108,122,286	(2) 他会計負担金	59,449,500
(3) 貸付金	2,550,000	(3) 補助金	6,388,000
		(4) 企業債	
		(6) 貸付金返還金	1,140,000
支 出 合 計	182,701,130	収 入 合 計	66,977,500

2. 令和2年度病院事業会計の決算概要について

(1) 業務量

令和2年度の病院事業及び介護老人保健施設外事業の業務量の実績は下記のとおりとなりました。

○病院事業

(単位：人)

病院名 (病床数)	備前病院 (90)	日生病院 (92)	吉永病院 (50)	合計 (232)
延べ入院患者数 〔1日平均〕	18,957 〔51.9〕	24,934 〔68.3〕	15,744 〔43.1〕	59,635 〔163.3〕
延べ外来患者数(人) 〔1日平均〕	36,394 〔136.3〕	34,547 〔142.2〕	75,820 〔258.8〕	146,761 〔537.3〕

○介護老人保健施設外事業

(単位：人)

事業名	介護老人保健施設		訪問看護事業
	入所	通所	
延べ利用者数 〔1日平均〕	27,022 〔74.0〕	5,590 〔23.0〕	3,480 〔14.3〕

(2) 収益的収支

病院事業では、備前病院が総収益 13 億 4,611 万 4,862 円、総費用 13 億 5,608 万 1,173 円で、差引 996 万 6,311 円の純損失が生じました。日生病院が総収益 12 億 6,568 万 6,723 円、総費用 12 億 446 万 2,770 円で、差引 6,122 万 3,953 円の純利益が生じました。吉永病院が総収益 18 億 4,485 万 5,039 円、総費用 18 億 9,459 万 3,368 円で、差引 4,973 万 8,329 円の純損失が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益 4 億 1,954 万 2,437 円、総費用 4 億 7,051 万 213 円で、差引 5,096 万 7,776 円の純損失が生じました。

合計では、総収益は 48 億 7,619 万 9,061 円、総費用は 49 億 2,564 万 7,524 円で、差引 4,944 万 8,463 円の純損失が生じました。

(3) 資本的収支

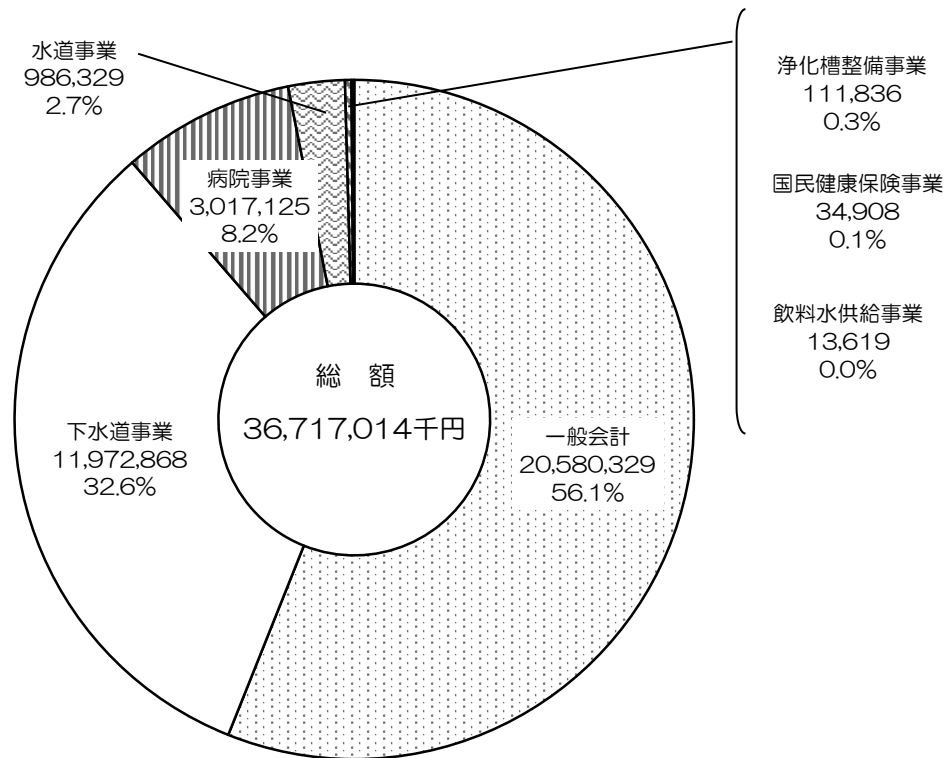
資本的収支は、建設改良費に 1 億 1,433 万 1,053 円、企業債償還金に 2 億 1,002 万 7,011 円、貸付金に 876 万円、合計 3 億 3,311 万 8,064 円を支出しており、その財源は、他会計負担金 1 億 3,009 万 1,692 円、補助金 2,763 万 2,410 円、貸付金返還金 259 万 6,667 円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1 億 7,279 万 7,295 円は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

最後に、病院事業会計全体での令和2年度末未処理欠損金は 15 億 2,825 万 3,190 円となりました。良質な医療の提供と安定した経営基盤の確立に向け、経営改善に取り組んでいきます。

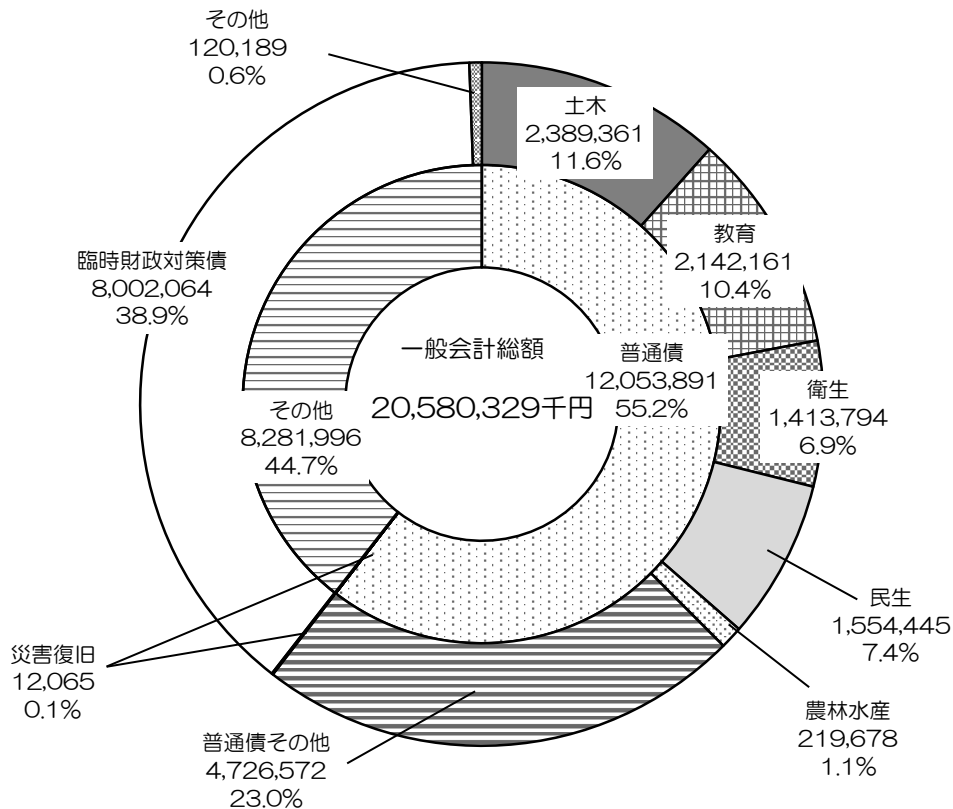
Ⅶ 市債の現在高調（令和3年9月30日現在）

（単位 千円）

第2図 会計別



第3図 一般会計



Ⅷ 一時借入金現在高調（令和3年9月30日現在）

0千円（特別会計を含みます。）

IX 財産の現在高調（令和3年9月30日現在）

第14表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行政財産	公用財産	庁舎	19,006	8,504
		消防施設	1,670	2,268
		その他の施設	28,061	38,232
		小 計	48,737	49,004
	公共用財産	小学校	173,990	42,545
		中学校	157,396	38,442
		公営住宅	69,231	21,193
		公園	1,458,879	5,557
		その他の施設	3,234,377	79,598
		小 計	5,093,873	187,335
	計	5,142,610	236,339	
	普通財産	山林	21,385,905	0
田畑		96,777	0	
宅地		216,041	4,338	
その他		752,727	3,693	
計		22,451,450	8,031	
合 計		27,594,060	244,370	

第15表 有価証券 (令和3年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
RSKホールディングス 株式会社 株券	190
片上埠頭開発 株式会社 株券	10,200
日生有線テレビ 株式会社 株券	68,000
株式会社 オービス 株券	4,500
計	82,890

第16表 出資による権利 (令和3年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
全国漁業信用基金協会 出資金	2,700
公益社団法人 おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
一般社団法人 岡山県畜産協会 寄託金	450
社会福祉法人 備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金	48,018
岡山県信用保証協会 出資金	45,098
公益財団法人 岡山県環境保全事業団 出資金	5,000
一般財団法人 吉井川水源地域対策基金 出資金	2,990
公益財団法人 岡山県郷土文化財団 出資金	1,389
公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団 出資金	3,317
公益財団法人 岡山県水産振興協会 出資金	600
一般財団法人 岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出資金	1,800
一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団 出資金	234,600
公益財団法人 岡山臓器バンク 出資金	122
一般財団法人 備前市施設管理公社 出資金	50,000
公益財団法人 岡山県健康づくり財団 出資金	279
一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 出資金	230
公益財団法人 岡山県林業振興基金 出資金	2,397
公益財団法人 岡山県暴力追放運動推進センター 出資金	4,168
公益財団法人 岡山県動物愛護財団 出資金	826
社会福祉法人 吉永福社会 出資金	5,000
地方公共団体金融機構 出資金	5,000
計	449,037

第17表 基金 (令和3年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分		金 額	
積 立	財政調整基金	5,365,571	
	減債基金	466,903	
	その他特定目的	まちづくり振興基金	1,536,212
		振興基金	2,088,693
		ふれあい交流基金	2,278
		地域福祉基金	149,898
		中山間地域保全基金	14,490
		大ヶ池管理基金	3,569
		奨学資金奥橋基金	24,005
		国民健康保険財政調整基金	261,939
		介護給付費等準備基金	989,460
		三石財産区基金	105,555
		市営駐車場整備基金	29,881
		ごみ処理施設整備基金	10,282
		社会体育施設整備基金	11,933
		学校教育振興基金	1,283
		まちづくり応援基金	1,314,862
		備前焼ミュージアム美術品購入基金	5,456
		米百俵基金	234,380
		森林環境譲与税基金	9,222
定額運用	土地開発基金	510,408	
計		13,136,280	

第18表 貸付金・預託金 (令和3年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	11,584
災害援護資金貸付金	3,861
住宅新築資金等貸付金	268,538
奨学資金貸付金	49,116
一時支援資金貸付金	80
計	333,758

む す び

新型コロナウイルスによる経済の落ち込みは、緊急事態宣言の解除や事業者への休業要請緩和、ワクチン接種の広まりにより徐々に回復しつつあります。しかしながら、一定水準まで回復するには相当な時間を要すると見られており、感染症の再拡大への懸念から消費活動への自制や自粛といった動きは当分続くと考えられます。

このような中で、地方自治体には感染拡大防止対策及び感染収束後の景気回復対策と併せて、情報システムの標準化をはじめとする次世代型行政サービスの推進やテレワークの普及等のデジタル変革、地方創生・人口減少対策、防災・減災対策が求められます。さらに近年では、福祉・医療、グリーン社会の実現等、SDGs（持続可能な開発目標）を達成するための取り組みも重要視されています。

本市においては、歳入面では、新型コロナウイルスの影響による経済の停滞や徴収猶予による市税の大幅な減収となっています。

一方、歳出面では、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した補正予算を計上し、市民や市内事業者の経済支援や感染防止対策を行っています。さらに、デジタル同報系防災行政無線整備事業、浚渫土砂処分場整備事業、都市計画図・地形図作成事業、市道改良事業、野谷坑廃水処理場改修事業など前年度に引き続き実施する投資的事業のほか、新規事業として、保育現場のオンライン化を推進するための保育ICT化推進事業、NPO法人が久々井地内に計画している小規模保育所の整備及び運営委託に係る経費、総合運動公園多目的競技場の3種公認の継続に必要な改修工事等を行っています。これらの事業は、多額の経費を要するため、一部は市債の借入を行いながら実施することとしています。

市といたしましては、将来を見据え、事業の選択と集中を実践し、最少の経費で最大の効果を挙げる方策を検討しつつ、安定的かつ継続的な財政基盤の確立に努めていきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。